

2013年5月22日 全7頁

## Indicators Update

# 4月貿易統計

市場予想を下回るも堅調、輸出数量も持ち直し

経済調査部  
エコノミスト 橋本政彦

### [要約]

- 2013年4月の貿易統計では、輸出金額は前年比+3.8%と、市場コンセンサス（同+5.4%）を下回った。ただし、輸出金額は2ヶ月連続で前年を上回っており、季節調整値で見ても前月比+0.0%と、均せば持ち直し傾向が続いていることから、それほど悲観する内容ではなかった。
- 輸出数量指数（大和総研による季節調整値）は、前月比+1.9%と2ヶ月連続の上昇となり、数量ベースでも持ち直しの兆しが確認された。地域別に見ると、アジア向けが2ヶ月ぶりの減少となったものの、米国向け、EU向けは増加しており、なかでも米国向け的大幅な増加が全体を押し上げた。
- 先行きに関しては、ようやく持ち直してきた輸出数量が今後は増勢を強めることで、輸出金額の増加が続くと見込んでいる。円安が輸出数量を押し上げるまでには半年程度のラグがあるため、昨年末からの円安の効果は今後本格化し、輸出数量増加の支援材料となるとみられる。景気後退が続くEU向け輸出数量は当面低調に推移する見通しだが、緩やかな景気拡大が続く米国向けおよびアジア向けの増加がけん引役となると見込まれる。ただし、海外経済の動向に関しては、このところ成長鈍化の兆しがみられ、十分注視していく必要があるだろう。

貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2012年					2013年				
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
輸出金額	▲5.8	▲10.3	▲6.5	▲4.1	▲5.8	6.3	▲2.9	1.1	3.8	
コンセンサス									5.4	
DIR予想									6.2	
輸入金額	▲5.2	4.2	▲1.5	0.9	1.9	7.1	12.0	5.6	9.4	
輸出数量	▲4.3	▲11.1	▲8.1	▲7.5	▲12.2	▲5.9	▲15.8	▲9.8	▲5.3	
価格	▲1.6	0.9	1.7	3.6	7.3	13.0	15.3	12.1	9.6	
輸入数量	▲2.1	4.3	▲1.0	▲0.9	0.0	▲1.1	▲0.1	▲5.5	2.0	
価格	▲3.2	▲0.0	▲0.5	1.8	1.9	8.3	12.1	11.7	7.3	
貿易収支	▲7,684	▲5,682	▲5,562	▲9,570	▲6,457	▲16,335	▲7,813	▲3,640	▲8,799	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

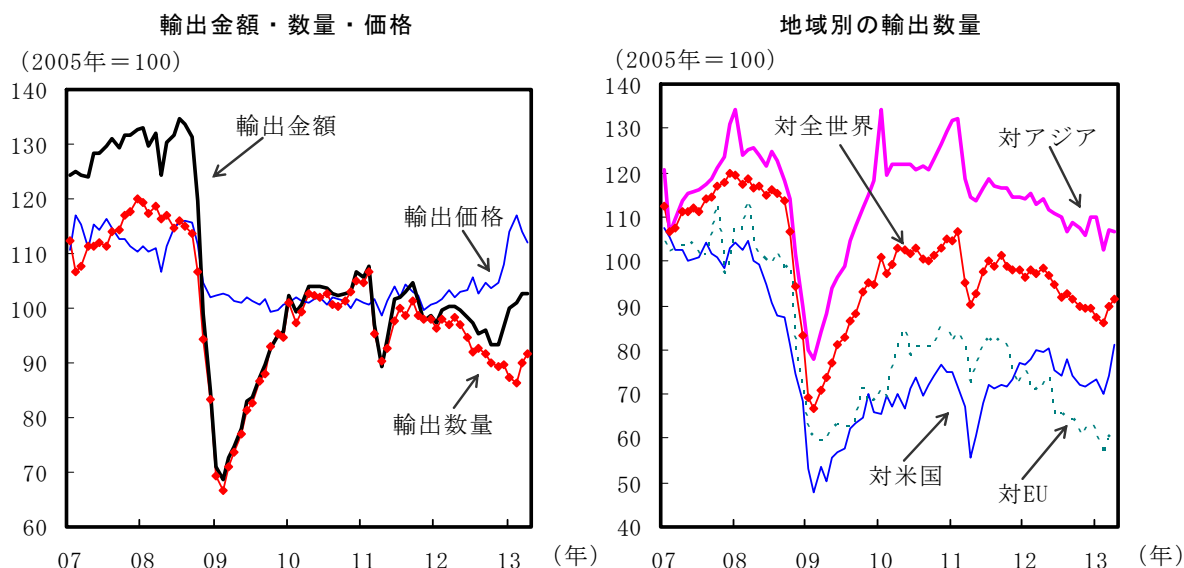
## 米国向けの増加で輸出数量も持ち直し

2013年4月の貿易統計では、輸出金額は前年比+3.8%と、市場コンセンサス（同+5.4%）を下回った。ただし、輸出金額は2ヶ月連続で前年を上回っており、季節調整値で見ても前月比+0.0%と、均せば持ち直し傾向が続いていることから、それほど悲観する内容ではなかった。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出数量が前年比▲5.3%と11ヶ月連続の前年割れとなる一方で、円安の効果により輸出価格が前年比+9.6%と大幅に上昇しており、輸出価格の上昇が輸出金額を押し上げるという構図が続いている。

輸出数量指数（大和総研による季節調整値）は、前月比+1.9%と2ヶ月連続の上昇となり、数量ベースでも持ち直しの兆しが確認された。地域別に見ると、アジア向けが2ヶ月ぶりの減少となったものの、米国向け、EU向けは増加しており、なかでも米国向けの大幅な増加が全体を押し上げた。

4月の輸入金額は、前年比+9.4%と6ヶ月連続で前年を上回った。輸入価格は前年比+7.3%となり、円安を主因とした価格上昇が続いていることに加え、輸入数量が前年比+2.0%と4ヶ月ぶりの増加に転じたことが輸入金額を押し上げた。この結果、貿易収支は▲8,799億円と、10ヶ月連続の赤字となった。貿易収支を季節調整値で見ても、▲7,644億円となり、前月から赤字幅は縮小したものの赤字傾向が続いている。

### 輸出金額・価格・数量と地域別輸出数量の推移（季節調整値）



(注) 季節調整は「輸出金額」が財務省、他は大和総研。  
(出所) 財務省統計より大和総研作成

## 金額ベースではアジア向け素材輸出が押し上げ

輸出金額（前年比）を主要商品別にみると、化学製品、原料別製品、電気機器の増加が輸出金額を押し上げた。

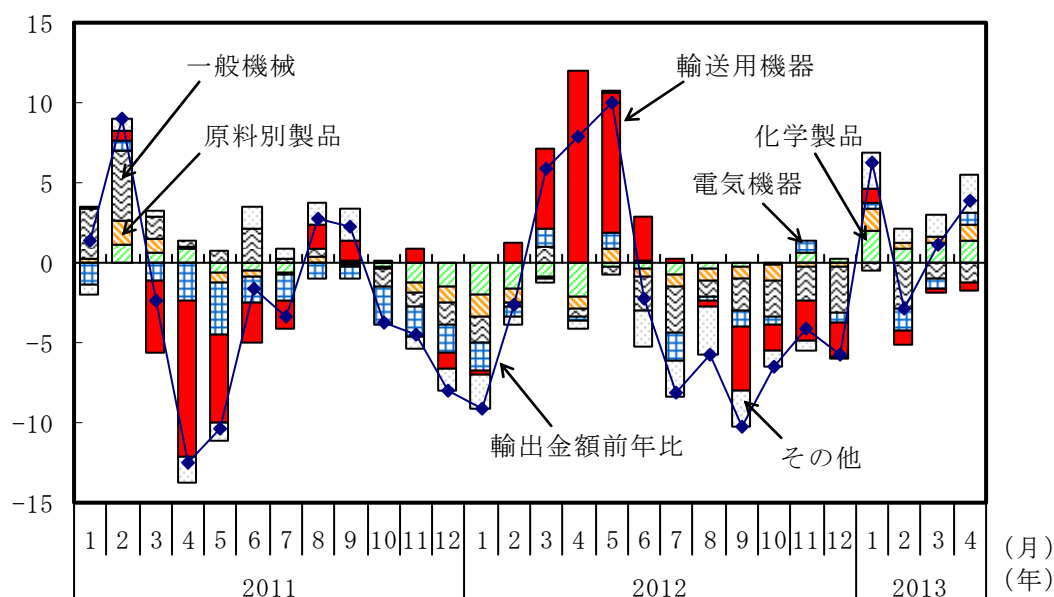
化学製品は前年比+13.6%と6ヶ月連続の増加となった。地域別に見ると、米国、EU、アジア向けの全てが増加しており、総じて堅調な推移が続いている。特に化学製品輸出の7割強を占めるアジア向けが、前年比+13.4%と2ヶ月連続の二桁増となったことが全体を押し上げた。また、米国向けが同+30.7%となり、増加幅が前月から大きく拡大したことが押し上げに寄与した。

原料別製品は前年比+7.8%と4ヶ月連続の増加となり、増加幅が前月（同+3.3%）から拡大した。アジア向け（前年比+6.4%）が、「鉄鋼」の増加を主因に4ヶ月連続の増加と堅調を維持していることに加え、米国向け（同+5.1%）が「ゴム製品」の増加によって2ヶ月ぶりの増加となった。

電気機器は前年比+4.0%と3ヶ月ぶりに前年を上回った。米国向け（同+9.5%）が「電池」、「重電機器」の増加によって2ヶ月ぶりの増加に転じたこと、NIES向け（同+14.4%）が「半導体等電子部品」の増加を主因に増加幅を拡大させたことが押し上げ要因となった。

### 輸出金額の商品別内訳

(前年比、%、%pt)



(注) その他は「食料品」、「鉱物性燃料」、「原料品」、「その他」の合計。

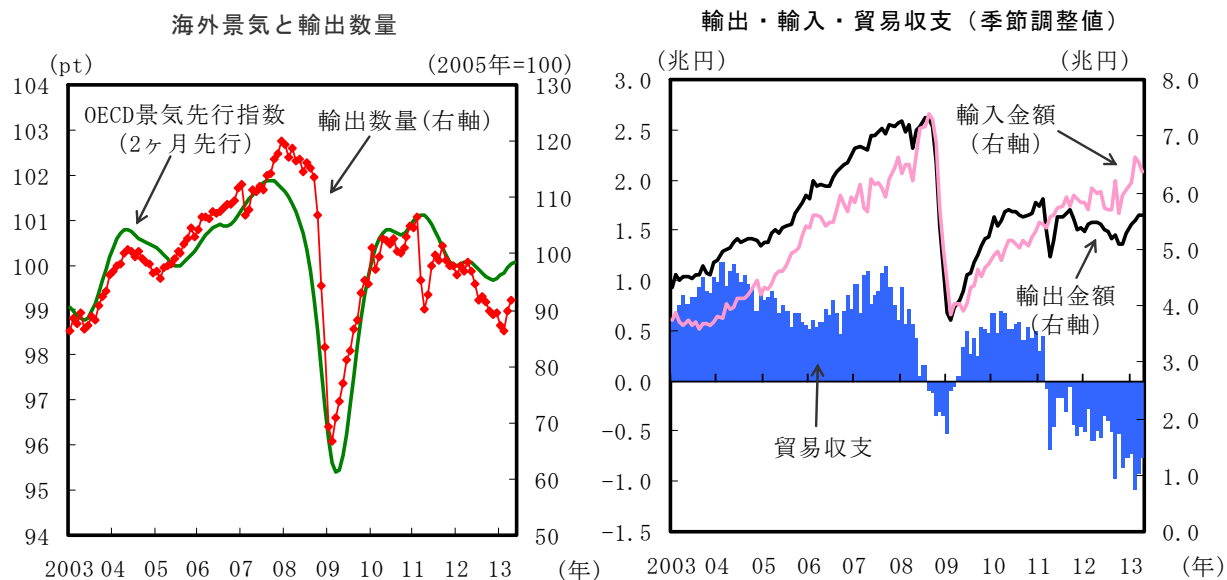
(出所) 財務省統計より大和総研作成

### 円安による輸出数量の押し上げ効果は今後本格化

先行きに関しては、ようやく持ち直してきた輸出数量が今後は増勢を強めることで、輸出金額の増加が続くと見込んでいる。円安が輸出数量を押し上げるまでには半年程度のラグがあるため、昨年末からの円安の効果は今後本格化し、輸出数量増加の支援材料となるとみられる。景気後退が続くEU向け輸出数量は当面低調に推移する見通しだが、緩やかな景気拡大が続く米国向けおよびアジア向けの増加がけん引役となると見込まれる。ただし、海外経済の動向に関しては、このところ成長鈍化の兆しがみられ、十分注視していく必要があるだろう。

輸入については、円安による輸入価格の上昇と、LNG等のエネルギーの輸入数量の高止まりから、高水準での推移が続く見込みである。貿易収支の黒字化は当面見込めないが、輸出の増加に伴って、赤字幅は徐々に縮小していく公算である。

### 海外景気と輸出数量、貿易収支



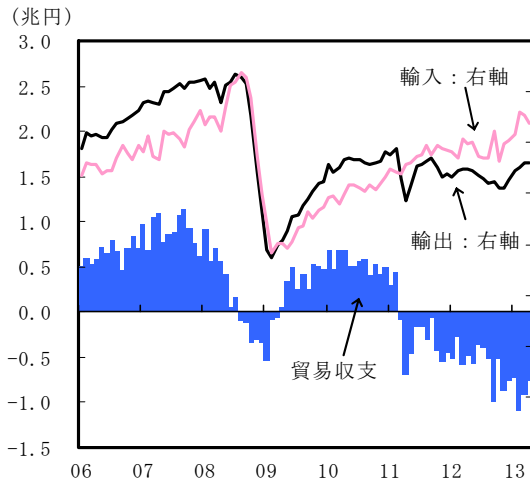
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

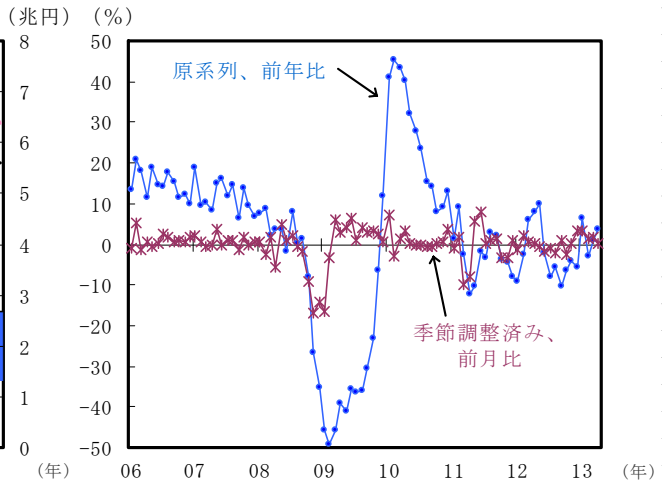
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

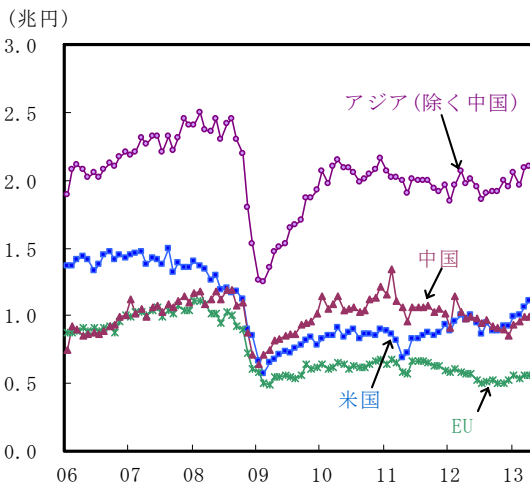


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

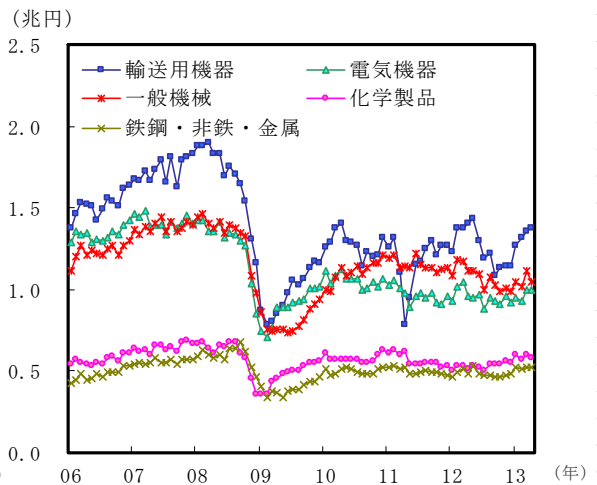


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

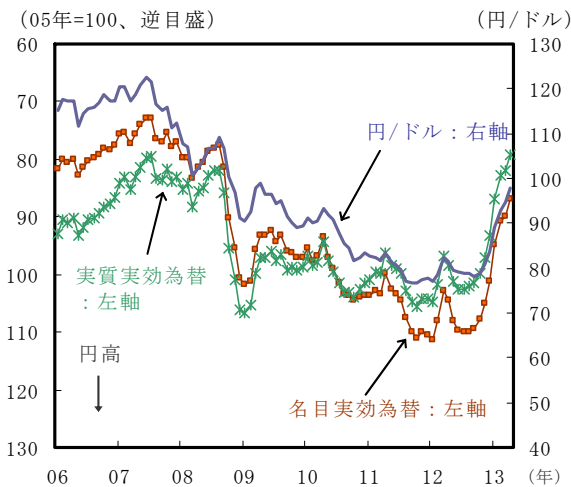


(注) 季節調整は大和総研。  
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

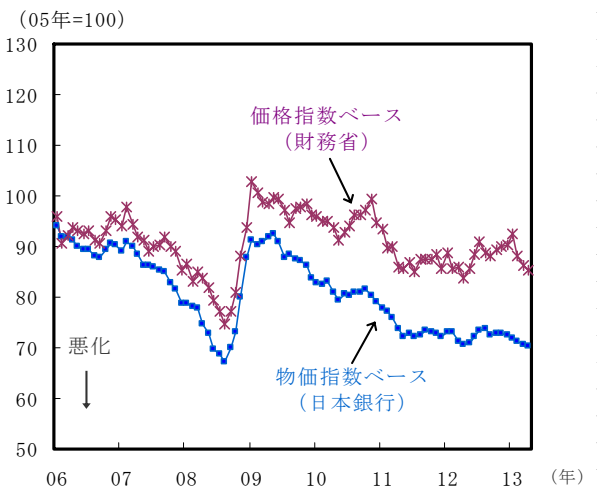


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。  
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2012/11	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲4.1	▲5.8	6.3	▲2.9	1.1	3.8	100.0	3.8
食料品	1.4	▲3.5	27.2	2.3	13.8	13.8	0.6	0.1
原料品	10.3	18.9	25.1	14.8	21.3	24.5	2.0	0.4
鉱物性燃料	▲10.0	6.4	14.2	17.9	38.6	58.6	2.3	0.9
化学製品	6.5	2.5	20.0	9.1	12.6	13.6	11.0	1.4
原料別製品	▲2.4	▲2.1	10.5	3.4	3.3	7.8	13.5	1.0
鉄鋼	▲4.3	▲1.6	3.1	5.6	0.1	15.8	5.5	0.8
非鉄金属	4.7	7.5	38.6	11.8	9.8	0.1	2.1	0.0
金属製品	3.4	▲1.9	13.1	▲1.3	4.3	3.7	1.6	0.1
一般機械	▲10.3	▲13.3	▲2.7	▲13.4	▲4.7	▲5.9	18.7	▲1.2
電気機器	4.6	▲3.3	2.5	▲7.6	▲3.4	4.0	17.2	0.7
半導体等電子部品	8.5	▲4.5	1.1	▲9.8	▲0.4	9.7	5.0	0.5
IC	9.3	▲3.9	3.8	▲9.2	2.1	17.2	3.5	0.5
映像記録・再生機器	40.7	▲2.1	▲23.6	▲39.0	▲35.9	▲34.9	0.8	▲0.4
音響・映像機器の部分品	8.1	2.8	▲2.4	▲10.4	▲22.5	▲6.1	0.6	▲0.0
電気回路等の機器	0.6	▲2.4	▲0.4	▲7.7	6.6	4.3	2.5	0.1
輸送用機器	▲10.1	▲9.5	3.3	▲3.6	▲1.2	▲2.1	23.4	▲0.5
自動車	▲5.2	▲6.6	2.1	▲5.3	▲3.4	6.5	15.0	1.0
自動車の部分品	▲2.5	▲7.3	14.3	1.5	0.7	6.8	5.3	0.3
その他	▲4.7	▲4.0	13.3	3.7	3.8	10.4	11.5	1.1
科学光学機器	0.2	▲0.5	9.7	▲4.6	8.9	▲4.8	2.9	▲0.2

米国向け輸出金額 内訳								
	2012/11	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	5.3	▲0.8	10.9	5.7	7.0	14.8	100.0	14.8
食料品	23.8	1.7	12.2	▲2.7	3.2	▲18.8	0.4	▲0.1
原料品	62.5	105.1	▲39.6	▲21.5	20.6	9.6	0.5	0.0
鉱物性燃料	▲88.3	15.8	▲2.5	125.4	▲85.2	1353.4	0.9	0.9
化学製品	9.2	0.6	16.7	17.5	10.5	30.7	6.3	1.7
原料別製品	▲4.1	▲4.5	12.8	1.4	▲2.1	5.1	7.2	0.4
鉄鋼	▲21.5	▲8.2	▲2.5	▲8.4	▲12.9	1.7	2.1	0.0
非鉄金属	▲7.2	▲30.8	10.5	▲10.4	▲18.7	▲15.9	0.4	▲0.1
金属製品	11.9	14.7	29.0	8.5	13.4	7.0	1.7	0.1
一般機械	0.8	▲6.7	4.4	5.8	14.0	3.9	22.0	1.0
電気機器	13.3	7.4	10.5	9.5	▲0.7	9.5	14.6	1.4
半導体等電子部品	4.8	▲1.5	4.1	7.2	15.4	16.5	1.8	0.3
IC	▲1.8	1.4	20.4	4.0	12.5	23.7	1.1	0.2
映像記録・再生機器	12.3	▲14.8	▲11.0	▲30.9	▲56.2	▲40.8	0.9	▲0.7
音響・映像機器の部分品	▲16.3	▲1.4	▲25.0	▲3.8	▲54.1	▲22.7	0.2	▲0.1
電気回路等の機器	5.5	18.3	16.1	6.9	20.6	18.2	1.7	0.3
輸送用機器	9.6	▲0.0	16.0	2.8	6.1	19.5	38.7	7.3
自動車	5.2	▲1.3	10.5	▲3.4	3.0	21.0	28.1	5.6
自動車の部分品	25.9	▲1.5	29.9	15.2	6.7	5.7	6.6	0.4
その他	▲3.5	▲3.3	6.9	10.1	14.2	25.0	9.6	2.2
科学光学機器	▲6.5	▲11.8	7.3	12.5	11.3	14.1	2.2	0.3

EU向け輸出金額 内訳								
	2012/11	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲19.9	▲11.1	▲4.5	▲9.6	▲4.7	▲3.5	100.0	▲3.5
食料品	▲9.9	▲7.2	22.9	7.5	6.5	18.8	0.3	0.0
原料品	▲13.4	5.5	17.6	9.6	11.2	44.7	1.5	0.5
鉱物性燃料	▲4.6	▲14.7	374.7	18.2	164.3	▲91.4	0.0	▲0.5
化学製品	▲8.1	▲9.2	0.5	6.2	1.9	4.0	9.5	0.4
原料別製品	▲12.3	▲4.4	▲9.0	▲21.7	▲11.4	▲12.7	7.7	▲1.1
鉄鋼	▲26.4	27.8	▲36.7	▲33.4	▲2.3	16.9	1.1	0.2
非鉄金属	13.3	▲18.3	▲19.1	▲64.3	▲35.9	▲54.7	0.7	▲0.9
金属製品	8.8	15.2	20.8	▲10.6	▲11.5	1.0	1.6	0.0
一般機械	▲16.9	▲15.2	2.7	▲9.0	▲4.2	1.5	27.6	0.4
電気機器	▲1.3	▲2.2	▲1.4	▲3.6	▲7.7	▲8.9	19.8	▲1.9
半導体等電子部品	▲25.7	▲9.6	0.5	▲8.8	▲2.1	▲0.2	2.5	▲0.0
IC	▲16.5	▲2.1	17.8	14.3	14.0	8.9	1.5	0.1
映像記録・再生機器	43.7	27.2	▲30.8	▲38.2	▲23.4	▲41.9	1.5	▲1.1
音響・映像機器の部分品	47.7	40.5	45.6	31.7	16.1	▲9.2	1.0	▲0.1
電気回路等の機器	▲3.0	▲7.1	4.7	3.3	11.9	1.0	1.9	0.0
輸送用機器	▲34.6	▲18.1	▲10.6	▲25.8	▲0.3	▲7.1	19.4	▲1.4
自動車	▲21.4	▲34.8	▲10.8	▲23.4	▲10.0	▲20.8	8.9	▲2.3
自動車の部分品	▲14.5	▲10.6	9.5	▲11.7	▲10.3	15.2	7.6	1.0
その他	▲28.9	▲9.7	▲13.1	3.8	▲14.6	0.9	14.2	0.1
科学光学機器	▲21.0	▲17.9	▲9.4	▲9.1	▲8.0	▲12.2	3.5	▲0.5

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2012/11	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲2.5	▲5.7	8.4	▲5.2	0.3	4.3	100.0	4.3
食料品	▲5.0	▲2.9	31.0	4.6	14.8	17.6	0.8	0.1
原料品	12.6	15.3	33.8	16.9	22.0	23.5	3.0	0.6
鉱物性燃料	▲5.5	2.0	25.1	20.3	4.4	43.9	2.8	0.9
化学製品	8.3	5.3	23.6	9.5	14.6	13.4	15.0	1.9
原料別製品	▲1.2	▲0.0	13.7	4.3	6.3	6.4	16.9	1.1
鉄鋼	▲0.7	1.7	7.9	6.6	5.2	13.2	7.6	0.9
非鉄金属	3.3	6.1	43.7	15.4	15.5	0.9	3.3	0.0
金属製品	▲0.2	▲7.4	7.3	▲1.3	2.3	1.9	1.8	0.0
一般機械	▲14.1	▲14.8	▲6.6	▲20.6	▲12.4	▲12.3	17.4	▲2.5
電気機器	4.4	▲5.7	1.6	▲12.2	▲2.6	4.8	20.8	1.0
半導体等電子部品	11.4	▲4.4	1.4	▲11.0	▲0.8	9.6	8.0	0.7
IC	11.3	▲4.5	2.0	▲11.5	0.8	17.3	5.7	0.9
映像記録・再生機器	60.6	▲2.8	▲21.7	▲40.4	▲24.2	▲22.4	0.7	▲0.2
音響・映像機器の部分品	3.4	▲11.3	▲17.0	▲27.4	▲34.0	▲9.2	0.7	▲0.1
電気回路等の機器	0.4	▲5.4	▲3.6	▲10.5	6.2	4.7	3.4	0.2
輸送用機器	▲23.4	▲24.8	▲8.9	▲14.7	▲9.0	0.3	9.9	0.0
自動車	▲35.0	▲23.2	▲18.6	▲24.2	▲19.1	▲9.1	4.1	▲0.4
自動車の部分品	▲15.3	▲12.6	9.5	1.9	1.4	8.7	4.2	0.4
その他	6.4	▲0.2	23.6	4.8	6.6	9.9	13.3	1.3
科学光学機器	6.6	5.1	18.1	▲4.2	14.5	▲1.5	3.6	▲0.1

中国向け輸出金額 内訳								
	2012/11	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲14.5	▲15.9	2.9	▲15.9	▲2.5	0.3	100.0	0.3
食料品	▲28.9	▲19.9	▲11.5	▲10.0	48.9	39.9	0.4	0.1
原料品	14.1	18.7	43.0	13.9	17.4	13.4	4.7	0.6
鉱物性燃料	0.9	▲54.1	▲19.3	34.2	5.5	▲11.4	1.2	▲0.2
化学製品	3.8	▲0.3	38.6	12.4	16.2	13.8	16.0	1.9
原料別製品	▲19.2	▲12.9	6.5	▲16.4	2.2	5.8	14.3	0.8
鉄鋼	▲27.2	▲26.7	▲17.6	▲26.4	▲12.9	11.2	5.2	0.5
非鉄金属	▲18.5	11.4	59.2	▲7.5	20.2	▲0.3	2.9	▲0.0
金属製品	▲20.6	▲22.8	▲2.8	▲11.5	5.2	1.0	1.8	0.0
一般機械	▲24.5	▲22.3	▲10.5	▲27.0	▲13.0	▲10.4	18.5	▲2.1
電気機器	▲7.1	▲16.9	▲5.2	▲20.6	▲8.7	▲2.7	21.7	▲0.6
半導体等電子部品	3.4	▲19.1	▲4.9	▲19.6	▲7.6	7.5	7.9	0.6
IC	▲1.2	▲23.8	▲9.6	▲21.0	▲9.6	13.7	5.5	0.7
映像記録・再生機器	51.3	▲23.9	▲42.4	▲62.0	▲27.2	▲42.0	0.9	▲0.7
音響・映像機器の部分品	▲2.6	▲8.4	▲2.5	▲7.6	▲22.8	7.2	1.1	0.1
電気回路等の機器	▲15.6	▲14.0	▲9.9	▲19.9	▲2.1	▲4.7	3.5	▲0.2
輸送用機器	▲55.4	▲47.5	▲36.0	▲37.3	▲17.8	▲3.4	10.5	▲0.4
自動車	▲68.6	▲52.8	▲60.4	▲54.1	▲31.7	▲13.7	4.4	▲0.7
自動車の部分品	▲43.5	▲42.8	▲12.7	▲16.7	▲4.7	6.6	5.9	0.4
その他	6.7	▲3.0	24.4	▲8.7	10.8	1.7	12.6	0.2
科学光学機器	3.3	7.6	27.3	▲5.7	32.0	6.6	5.8	0.4

(出所) 財務省統計より大和総研作成